



2025 年 6 月 20 日

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～地方公共団体金融機構が発行するグリーンボンドを購入～

学校法人東北医科薬科大学（理事長 高柳 元明）は、このたび、地方公共団体金融機構が発行するグリーンボンド（第37回地方公共団体金融機構債（5年・グリーンボンド））の購入を決定いたしました。

グリーンボンドは、資金使途を環境問題の解決に資するプロジェクト（いわゆるグリーンプロジェクト）に限定して発行される債券であり、資金使途がSDGsに貢献する事業に特定される「SDGs債」としてESG投資※の対象となります。

本学は、医学部、薬学部そして両学部の臨床実習の場である附属病院が連携した教育を通じて、地域社会を支える医療人、研究者など多様な人材を育成しておりますが、これに加え、本債券のような社会的課題や環境問題の解決につながる事業、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たして参ります。

【本債券の概要】

銘 柄	第37回地方公共団体金融機構債（グリーンボンド）
年 限	5 年
発行日	2025 年 6 月 20 日
資金使途	地方公共団体の行う水道事業への貸付け
関連するSDGs	      
その他	本債券は、「地方公共団体金融機構（JFM）グリーンボンド・フレームワーク」（以下、JFM フレームワーク）に基づいて発行されます。JFM フレームワークについては、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」に適合する旨、第三者機関であるムーディーズから外部評価（セカンド・パーティー・オピニオン）を取得しています。

※ESG とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を組み合わせた言葉であり、「ESG 投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のことをいいます。